

事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

第1 総務状況

1 重要な庶務事項

年 月 日	事 項
令和4年5月13日	監事監査実施（決算監査）
令和4年5月19日	第1回 栽培漁業基金運営委員会開催 報告事項 報告事項1 令和4年度種苗生産事業の状況について 報告事項2 第42回全国豊かな海づくり大会への対応について 議 案 議案第1号 栽培漁業基金の運用について 議案第2号 令和4年度栽培漁業推進事業及び振興事業計画について 議案第3号 栽培漁業基金運営委員会規程の改定について
令和4年5月19日	第1回 理事会開催 報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について 報告事項1 令和4年度種苗生産事業の状況について 報告事項2 第42回全国豊かな海づくり大会への対応について 議 案 議案第1号 令和3年度事業報告及び収支決算について 議案第2号 令和4年度事業計画及び収支予算の補正について 議案第3号 令和4年度会費の賦課について 議案第4号 令和4年度借入金の最高限度について 議案第5号 令和4年度通常総会へ提出する役員候補者名簿について 議案第6号 栽培漁業基金運営委員の選任について 議案第7号 諸規程の変更について 議案第8号 令和4年度通常総会の開催及び提出議案について
令和4年6月17日	通常総会開催 報告事項 報告事項1 中期経営計画及び次期中期経営計画策定の件 報告事項2 令和3年度事業報告の件 報告事項3 令和4年度事業計画及び収支予算の報告の件 議 案 議案第1号 令和3年度計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の承認の件 議案第2号 令和4年度会費の賦課額の承認の件 議案第3号 役員報酬額の承認の件 議案第4号 役員選任の件
令和4年6月17日	役付理事互選理事会開催 議 案 議案第1号 代表理事会長の選定について

年 月 日	事 項
令和4年7月25日	臨時理事会（決議の省略） 提案事項1 令和4年度臨時総会に提出する役員候補者名簿について 提案事項2 令和4年度臨時総会の開催及び提出議案について
令和4年8月24日	臨時総会開催 議案 議案第1号 理事の補欠選任の件
令和4年10月20日	第2回 理事会開催 報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について 報告事項1 令和4年度種苗生産事業の状況について 報告事項2 中間業務報告について 議案 議案第1号 令和4年11月1日付け人事について 議案第2号 令和4年度補正予算について 議案第3号 諸規程の変更について 議案第4号 役員賠償責任保険の加入について
令和5年2月7日	臨時理事会（決議の省略） 提案事項1 令和4年度臨時総会に提出する役員候補者名簿について 提案事項2 栽培漁業基金運営委員の選任について 提案事項3 令和4年度臨時総会の開催及び提出議案について
令和5年3月2日	臨時総会開催 議案 議案第1号 理事の補欠選任の件
令和5年3月15日	第2回 栽培漁業基金運営委員会開催 報告事項 報告事項1 第42回全国豊かな海づくり大会への対応について 議案 議案第1号 令和4年度栽培漁業推進事業及び振興事業報告について 議案第2号 栽培漁業基金の運用について 議案第3号 令和5年度栽培漁業推進事業及び振興事業計画について
令和5年3月15日	第3回 理事会開催 報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について 報告事項1 第42回全国豊かな海づくり大会への対応について 報告事項2 令和4年度決算予想について 議案 議案第1号 役員報酬について 議案第2号 令和5年4月1日付け人事について 議案第3号 次期中期経営計画の策定について 議案第4号 令和5年度事業計画（運営計画）及び収支予算について 議案第5号 特定資産の取崩・積立について 議案第6号 諸規程の変更について

2 会員の状況

区 分		前年度末現在	本年度増加	本年度減少	本年度末現在
正会員	漁業協同組合	71			71
	市 町 村	77			77
	漁協系統団体	5			5
	合 計	153	0	0	153
賛 助 会 員		11			11

3 役員の就任状況

区 分	前年度末現在	本年度就任	本年度辞任・退任	本年度末現在
会 長 理 事	1	1	1	1
副 会 長 理 事	3			3
専 務 理 事	1			1
理 事	14	3	3	14
合 計	19	4	4	19
監 事	2			2

※本年度就任及び辞任・退任数に重任は含まれていません。

4 職員の異動状況

区 分	前年度末 現 在	本年度 増 加	本年度 減 少	本年度末 現 在
参 事	1	1		2
管 理 部	4		1	3
裁 培 推 進 部	13	3		16
調 査 事 業 本 部	19	1	4	16
合 計	37	5	5	37

5 賛助会員（順不同）

株式会社ゼニライトブイ
 株式会社ドーコン
 株式会社西村組
 小針土建株式会社
 萌州建設株式会社
 真壁建設株式会社
 北辰建設コンサルタント株式会社
 一般社団法人北海道水産土木協会
 北海道電力株式会社
 株式会社アルファ水工コンサルタンツ
 株式会社福田水文センター

第2 事業実施状況

1 栽培漁業指導事業

(1) 講座・セミナー・育成等事業（研修指導事業）

栽培漁業の技術的課題に関する研修を目的とした「育てる漁業研究会」は、200名以上の参加者を得て、好評のうちに終了した。

育てる漁業研究会テーマ	開催日	開催地
陸上養殖と漁村振興	令和5年1月20日	札幌市

(2) 調査研究・情報提供等事業

① 広報誌「育てる漁業」の発行（広報事業）

栽培漁業に関する先進的な取組み、試験研究、地域の活動や人物の紹介等を掲載した広報誌「育てる漁業」を年4回発行し、関係機関に配布した。令和5年1月には、500号記念誌を発行した。

② 北海道沿岸漁場海況速報事業（広報事業）

栽培漁業推進上の基礎資料とするため、道内の沿岸漁場45か所において毎日観測している水温を旬ごとにまとめ、過去10年間の平均水温と対比して速報した。

また、それらを取りまとめた結果を「北海道漁場海況観測とりまとめ」として関係機関に配布したほか、ホームページに公開した。この他、はこだて未来大学と共同で、全道6地区の水温観測データをユビキタスシステムによりリアルタイムに収集し、ホームページに公開した。

③ 種苗生産事業実績報告（広報事業）

ヒラメ、マツカワ、ニシン、エゾアワビ、マナマコ等の種苗生産事業について、令和3年度事業実績報告書に取りまとめ、概要版をホームページに掲載した。

④ 調査研究事業

i) 種苗生産技術等開発試験調査（技術開発試験調査事業）

伊達事業所において、閉鎖循環システムを用いた冷却海水によるホッケの種苗生産試験に取り組んだ。

ii) 共同研究などの取り組み（調査研究事業）

栽培漁業の推進に資するため、広範なテーマから、地域の活動団体、大学、研究機関と共同研究を実施している。今年度は、昨年度に引き続きヒラメアクアレオウイルス感染症の親魚検査技術の改良に関する研究を実施したほか、今年度からマナマコに食害を及ぼすシオダマリミジンコの駆除に関する研究を開始した。

2 栽培漁業推進事業

(1) ヒラメ種苗生産事業

① 事業の概要

羽幌事業所において、全長30mm種苗を493千尾、伊達事業所において393千尾生産し、羽幌事業所において中間育成を行い、全長50mm種苗752千尾を日本海北部海域及び日本海南部海域に放流した。さらに、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会1年前プレイベントにおける「育てる漁業体験塾」へ全長50mm種苗24千尾を、「大会記念リレー放流」へ同26千尾を供給した。今年度は、初回に生産した日本海北部海域向け1,486千尾、日本海南部海域向け1,700千尾においてヒラメアクアレオウイルス感染症が発症したため、全数を廃棄し、追加して生産を行った結果、計画尾数に対する供給尾数の割合は、全長50mm種苗放流分で57%、全国豊かな海づくり大会分で100%、全体で58%であった。

② 種苗生産・放流実績

(全長30mm種苗生産)	(中間育成)	(全長50mm種苗放流)
羽幌事業所 493千尾	┌──────────┐	752千尾
伊達事業所 393千尾		全国豊かな海づくり大会
(羽幌事業所 南部海域向け1,700千尾 北部海域向け 1,486千尾 廃棄)		「育てる漁業体験塾」 24千尾 「大会記念リレー放流」 26千尾

③ 地区協議会別放流数

(単位：千尾)

区 分	地区協議会	放流尾数	放流箇所数
日本海北部海域	宗 谷	99	4
	留 萌	137	8
	石狩・後志北部	140	11
	小 計	376	23
日本海南部海域	後 志 南 部	126	4
	檜 山	120	5
	津 軽 海 峡	130	9
	小 計	376	18
合 計		752	41

④ 全国豊かな海づくり大会供給数

(単位：千尾)

区 分	供給尾数
育てる漁業体験塾	24
大会記念リレー放流	26
合 計	50

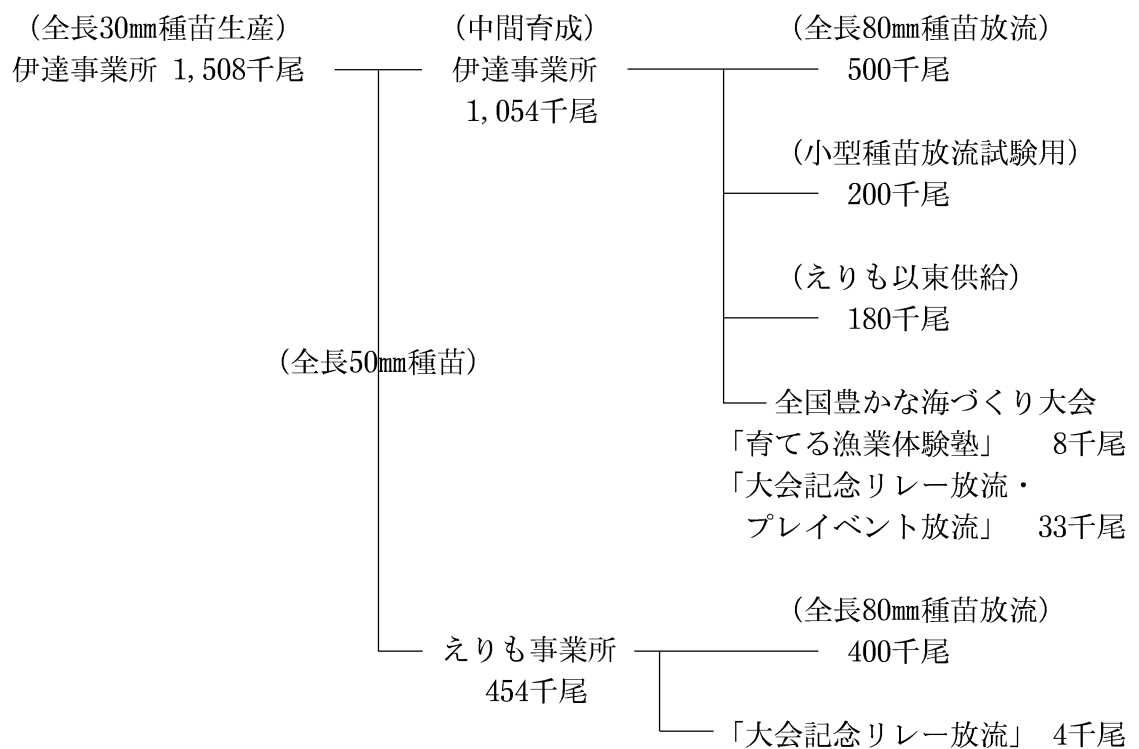
(2) マツカワ種苗生産事業

① 事業の概要

伊達事業所において、全長30mm種苗を1,508千尾生産し、伊達事業所で1,054千尾、えりも事業所で454千尾の中間育成を行い、両事業所合わせて全長80mm種苗900千尾をえりも以西海域に放流した。また、栽培水産試験場と連携し、小型種苗放流試験として50mm種苗200千尾を噴火湾海域に放流した。さらに、えりも以東海域に全長50mm種苗100千尾、全長80mm種苗80千尾を供給した。

その他、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会1年前プレイベントにおける「育てる漁業体験塾」へ、伊達事業所から全長80mm種苗8千尾を、「大会記念リレー放流・プレイベント放流」へ同33千尾を、えりも事業所から「大会記念リレー放流」へ4千尾を供給した。

② 種苗生産・放流実績



③ 地区協議会別放流数（えりも以西海域）

（単位：千尾）

区 分	地 区 協 議 会	尾 数	協議会内放流数
伊達事業所	渡島東部海域栽培漁業協議会	50	3
	噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	125	6
	噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会	75	6
	胆振太平洋海域漁業振興協議会	250	6
	(小型種苗放流試験用 50mm種苗)		
	噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	100	3
	噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会	100	1
えりも事業所	日高管内栽培漁業推進協議会	400	16
合 計		1,100	41

④ 地区協議会別供給数（えりも以東海域）

（単位：千尾）

区 分	供 給 先	尾 数		備 考
		50mm	80mm	
伊達事業所	根室管内栽培漁業推進協議会	50	—	中間育成
	十勝管内栽培漁業推進協議会	50	—	
	釧路管内栽培漁業推進協議会	—	80	直接放流
合 計		100	80	

⑤ 全国豊かな海づくり大会供給数

（単位：千尾）

区 分	供給尾数
育てる漁業体験塾	8
大会記念リレー放流・プレイベント放流	37
合 計	45

3 エゾアワビ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所において、令和3年産と令和4年産の種苗の育成を行い、殻長20～30mm種苗825千個を生産し、要望先に供給する予定であったが、主に6月下旬～8月にかけての大雨による取水停止の影響とみられるへい死が発生し、12月に至り供給数が大幅に減少する見込みとなったため、急遽岩手県（一般社団法人岩手県栽培漁業協会）からエゾアワビ（令和3年産）種苗100千個を購入し、要望を2割程度下回る686千個を供給した。

種苗のサイズ別内訳

(単位：千個)

区 分	20mm	25mm	30mm	計
令和3年産	—	40	52	92
令和4年産	98	180	216	494
岩手県産（令和3年産）	—	70	30	100
合 計	98	290	298	686

4 ニシン種苗生産事業

(1) 日本海ニシン種苗生産事業

「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」の要望により、羽幌事業所において厚田産親魚を用いて全長60mmの種苗2,000千尾を生産し、宗谷、留萌、石狩、後志北部海域に供給した。なお、このうち留萌放流分の450千尾については、留萌産親魚を用いて種苗生産した。

(2) 後志南部ニシン種苗生産事業

「後志南部地域ニシン資源対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mmの種苗400千尾を生産し、同協議会に供給した。

(3) 檜山ニシン種苗生産事業

「檜山管内水産振興対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mmの種苗1,000千尾を生産し、同協議会に供給した。

事業所別内訳

(単位：千尾)

区 分	供 給 先	尾 数
羽幌事業所	日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会	2,000
瀬棚事業所	後志南部地域ニシン資源対策協議会	400
	檜山管内水産振興対策協議会	1,000

5 マナマコ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所及び瀬棚事業所において、平均全長20mmの種苗2,266千個を生産し、要望先に供給する予定であったが、瀬棚事業所において主に8月の大雨の影響とみられるへい死が発生し、要望を1割程度下回る2,051千個を供給した。

事業所別内訳

(単位：千個)

区 分	供給箇所数	個 数
熊石事業所	26	1,685
瀬棚事業所	11	366
合 計	37	2,051

6 栽培漁業振興事業（種苗生産等支援助成事業）

地域の協議会等が実施する種苗生産、中間育成、放流等の事業に対して、振興基金運用益から助成した。

事業実績

(単位：千円)

事業主体	対象魚種	助成承認額	助成金額
小樽市漁業協同組合	マナマコ	515	238
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	クロソイ	6,811	3,198
砂原漁業協同組合青年部	マナマコ	1,150	549
噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	マナマコ	3,683	1,348
ひだか漁業協同組合	ハタハタ クロソイ	4,656	2,328
日高中央漁業協同組合	マナマコ	2,036	1,010
浦河町栽培漁業研究会	エゾアワビ	462	166
えりも町栽培漁業振興協議会	ハタハタ	5,748	2,874
えりも漁業協同組合	マナマコ	318	134
十勝管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	6,727	3,761
大津漁業協同組合	クロソイ	1,479	739
根室漁業協同組合	マナマコ	230	25
根室市	ハナサキガニ ホッケイエビ エゾバフンウニ	1,858	929
根室管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	4,101	2,126
根室管内ニシン種苗生産運営委員会	ニシン	19,565	9,782
野付漁業協同組合	マナマコ	752	375
羅臼漁業協同組合	マガレイ マナマコ	1,137 1,211	570 590
斜里第一漁業協同組合	マナマコ	640	176
網走漁業協同組合	ホッキガイ	1,250	625
常呂漁業協同組合	マナマコ	748	374
沙留漁業協同組合	マナマコ	856	407
雄武漁業協同組合	マナマコ	4,600	2,150
頓別漁業協同組合	マナマコ	1,960	857
宗谷漁業協同組合	マナマコ	2,711	1,355
北るもい漁業協同組合	マナマコ ハタハタ	446 524	223 中止
新星マリン漁業協同組合	マナマコ	682	340
増毛漁業協同組合	クロガレイ	719	359
合計 27 団体	12魚種	77,575	37,608

7 水産多面的機能発揮対策事業

藻場や干潟の保全を中心とした環境・生態系の維持回復や漁村の活性化、海の安全確保に関する漁業者等が行う活動を支援するため、地域協議会が事業主体として実施する事業に必要な経費を助成した。

事業実績

(単位：千円)

区 分	助成件数	助 成 額	協議会運営費
環境・生態系保全及び 海の安全確保	88件	229,101	10,997
環境・生態系保全緊急対策事業 (北海道赤潮対策緊急支援事業)	39件	1,556,877	7,274

8 調査事業

(1) 令和4年度の当初事業計画に対する受託実績

(単位：千円)

受託先	受託計画		受託実績	
	件数	金額	件数	金額
国（開発建設部等）	12	429,446	13	479,831
道（建設管理部等）	15	182,110	15	192,940
公社会員	4	7,576	9	12,007
その他（一般企業等）	4	21,868	10	36,010
合計	35	641,000	47	720,788

(2) 受託実績の概況

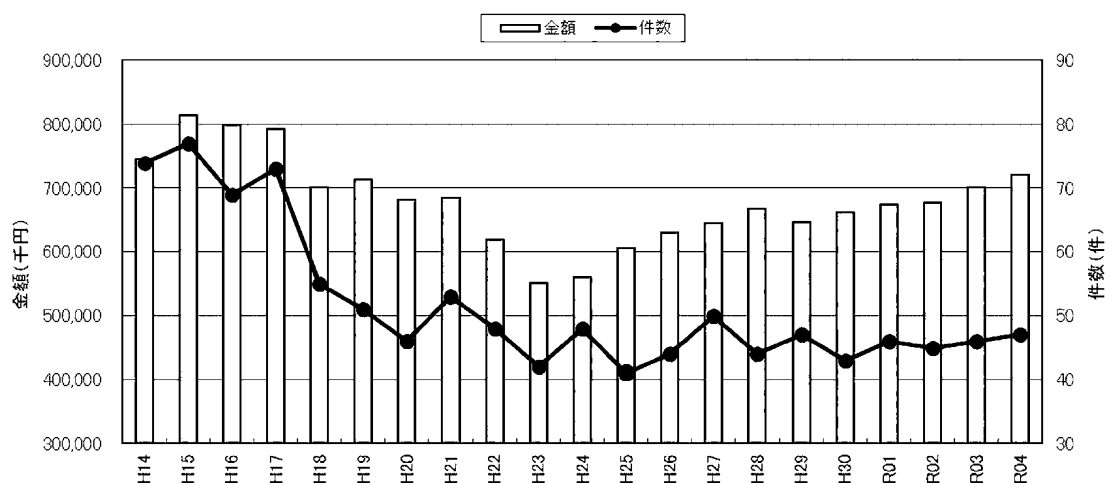
全体では、受託計画の件数35件、金額641,000千円に対して、受託実績は、件数で47件、金額で720,788千円となり、件数については134.3%、金額については112.4%となった。

受託金額について受託先別に見ていくと、計画に対して国は111.7%、道は105.9%、公社会員は158.5%、その他（一般企業等）は164.7%であった。

(3) 受託実績の推移

平成14年度以降21か年の受託実績の推移をみると、平成15年度の件数77件、金額約810,000千円をピークに減少傾向を示していたが、金額については平成23年度を底としてやや増加傾向にある。

令和4年度については、前年度からみて、件数では1件増加し、金額では約1,900千円上回っている。



受託実績の推移（平成14年度以降）